

◎生涯学習センターの経費

生涯学習センター管理運営事業	【 生涯学習課 】
-----------------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
生涯学習: 学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設作りを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【事業の内容】

- (1) 生涯学習センター運営事務
 - ・生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や図書の購入など、生涯学習センターの運営に必要な事務を行った。
- (2) 生涯学習センター管理事業
 - ・生涯学習センターの総合管理・各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、維持管理を行った。
- (3) 生涯学習センター推進事業
 - ・市民ボランティアである鎌倉市生涯学習推進委員会の企画運営による各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習センターフェスティバルの開催などの推進事業を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
212,071	209,691	206,431		3,260
主な支出内訳				
・生涯学習センター運営事務				
生涯学習センター管理業務補助等嘱託員報酬 26人				26,640
一般事務用・センター運営用消耗品費				2,500
・生涯学習センター管理事業				
鎌倉生涯学習センター等光熱水費				14,762
各所修繕料				6,659
鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料				40,840
鎌倉生涯学習センター設備保守点検委託料				2,390
鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料				15,064
深沢学習センター舞台吊物保守点検委託料				63
玉縄学習センター分室総合管理業務委託料				8,820
玉縄学習センター分室設備保守点検委託料				195
コピー機・印刷機保守点検委託料				351
機械警備業務委託料				570
学校開放施設管理委託料				4,678
鎌倉生涯学習センター土地賃借料				33,475
生涯学習ネットワーク機器賃借料				10,010
グラントピアノ購入費				10,280
・生涯学習センター推進事業				
事務嘱託員等報酬 2人				1,817
新春ギャラリー展等報償費				980

生涯学習推進事業実施委託料	8,000
生涯学習情報誌「鎌倉萌」編集作成委託料	4,800
大学等公開講座事業委託料	1,000
生涯学習ガイドブック作成委託料	1,086

・生涯学習センター利用状況

鎌倉生涯学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター	
9,660件	3,796件	5,748件	3,461件	6,012件	
286,385人	47,158人	89,830人	47,550人	106,799人	
					合計 28,677件 577,722人

・生涯学習センター事業

(単位:人)

	鎌倉学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター
学習センターフェスティバル	9,163	2,693	7,619	2,312	3,274
推進事業のイベント・講座	4,620	2,035	1,967	1,558	1,738
新春ギャラリー展	1,611	—	—	—	—
合計(人)	15,394	4,728	9,586	3,870	5,012

・大学等公開講座事業及び参加者

種 別	実施回数	参加者
大学等公開講座事業	11 回	392人
地域学習交流事業	6 回	146人

(鎌倉女子大 339人 早見芸術学園 53人)

事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) <ul style="list-style-type: none"> ハード面については、鎌倉生涯学習センターは築後27年が経過し、施設設備の老朽化が進んでいる。修繕計画や改修計画に基づいて、施設の修繕を行っているが、大規模改修などについて検討していく必要がある。 ソフト面については、市民団体などが活動しやすいような環境づくり、幅広い学習情報の収集と提供、ボランティア等の人材育成などをさらに支援していくことが求められている。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) <ul style="list-style-type: none"> 緊急かつ必要な予防修繕を行っている。また、電気設備・空調設備等の交換修繕を、計画的に実施し、施設の適切な維持管理に努めた。 市民ボランティア団体である生涯学習推進委員会が中心となり、各地域の学習センターで講座の企画立案や運営を行っており、市民の学習ニーズを的確に捉え順調に推移し成果も上がっている。(一つのテーマを深く掘り下げた講座を実施してほしいなどの、市民要望に応え、平成20年度は講座の総数を削減したが、1講座当たりのコマ数を増やして内容や質を高めた。) 行政は必要に応じて情報の提供や助言を行うとともに協働して事業を実施している。 また、「生涯学習ガイドブック」や「鎌倉萌」の発行などにより、生涯学習に関する情報を市民に提供している。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) <ul style="list-style-type: none"> 修繕計画に基づき、施設等の維持修繕は順次行っているが、老朽化に伴い年々修繕箇所が増加している。 今後、耐震診断を行い、結果によっては耐震改修等が必要となってくる。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) <ul style="list-style-type: none"> 当面は、既存の修繕計画を検証しながら優先順位をつけて予防修繕を実施していく。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断や、耐震改修を含めた大規模改修を行うために、関係課かいと調整を図っていく。 窓口対応の向上を目的として、職員研修等を実施し「利用者から親しまれる生涯学習センター」をめざす。 市民ボランティア団体である生涯学習推進委員会や地域生涯学習団体との連携を強化し、時代を先取りした生涯学習社会の構築に努めていく。 			
担当課長氏名:	生涯学習課 課長代理 鈴木郁雄			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	<ul style="list-style-type: none"> 施設の大規模改修等については、財源確保等について関係課かいと調整していく。 また、効率的な修繕を実施し、経費削減に努める。 地域との連携・豊富な人材活用・協働体制の整備などを図りながら、いつでも誰もが学ぶことのできる学習機会の提供と、その成果を活かすことのできる環境整備を充実させていく。 			
担当部名	生涯学習部	部長名	金川 剛文	